

学校運営協議会（定時制部会）議事録

校名	府立第二工芸・工芸高等学校
校長名	雑賀 範子

開催日時	令和6年10月31日(金)16:30~17:30
開催場所	府立第二工芸高等学校 1階 校長室
出席者（委員）	平岡 昌樹 会長、 新見 紀美子 副会長 加藤 可奈衛 委員、 高橋 俊彦 委員
出席者（学校）	校長 雑賀 範子、 教頭 前原 永幸、 首席 吉田 彩人、 教務課長 濱島 築、 進路課長 瀧川 厚、 生活指導課長 木下 茂夫
傍聴者	0名
協議資料	令和7年度使用教科書採択一覧表、令和6年度進路指導課指導方針、 生活指導課NEWS
備考	

議題等（次第順）
<ul style="list-style-type: none"> ・学校の現状について（各分掌より） ・教科書選定について ・その他

協議内容・承認事項（意見の概要）
<ul style="list-style-type: none"> ・教務課長より来年度の教育課程編成および、工業系列合併の経緯について説明を行い、ご理解いただいた。 ・生活指導課長より生徒会活動と行事やイベントについて説明した。昨年度末から生活指導課からのお知らせを新聞形式で発行しており、生徒たちからも好評であることを説明した。生徒会新聞について「写真が多くていいですね」とご意見を頂いた。 ・文化祭では教育後援会にも巡視や受付のご協力をお願いし、学校全体で取り組んでいることを説明した。 ・校内喫煙が増加しており、吸い殻が目立つ。全日制と連絡を取り合いながら指導に取り組んでおり、本日も校内巡視を実施することを説明した。 ・進路指導課長より令和6年度の進路指導方針を中心に年間指導計画や令和5年度卒業生の進路状況及び令和6年度卒業生の現在の進路状況について資料を基に説明した。 ・「令和6年度卒業予定者のうち進学・就職が決まっていない生徒の進路状況はどうなっていますか」と質問があり進路指導課長より「職業訓練校や大学・専門学校がこれから受験が続いていきます」と回答した。 ・教頭より生徒概況、生徒秋季発表大会の結果について口頭で説明した。 ・教務課長より令和7年度教科書採択及び教科書選定に向けたアンケートの回答について資料を基に説明した。 ・教頭より今後の学校行事の予定について口頭で説明した。

協議内容・承認事項（意見の概要）

- ・「学校として抱えている問題として、喫煙以外にも何かあるか」と質問があり、教頭より「潜在的な部分から考えると、小中不登校だったが高校は通いたいという思いを持っている生徒が多い。しかし中には登校することが難しい生徒もあり、そういった生徒が時数切れを起こしてしまうのがちょうどこの時期にかかってくる。こういった部分をいかにして減らして進級や卒業に繋げていくかが一番の課題になっている。」と回答した。
- ・「カリキュラムについても生徒たちにとって充実した授業が受けることができるかを常日頃検討している。」と回答した。
- ・文化祭や歌ウマ選手権のポスターや、生徒たちがボランティアで取り組んでくれているトイレ清掃について説明した。「歌ウマ選手権のポスターや生徒会新聞の作成にも生徒が関わることができればもっと生徒主体になりそうですね。また生徒が自主的にボランティア活動に取り組んでくれているのは素晴らしいことですね」などのご意見を頂いた。

次回の会議日程

日時	令和 7年 1月 30日（木）16：30～
会場	大阪府立第二工芸高等学校 校長室